

子どもが自ら学ぶ授業づくり  
～探究的な学習をめざして～

5年生

『工業生産を支える人々』工場見学

第1次：『地域の工場を調べよう』

- 目標：①地域との交流を深める  
②工業に携わる人々の思いを知る  
③地域産業の発展のために必要なことを考える

- 活動：・地域にはどんな工場があるか調べる。  
・1グループ5～6人で、地域の工場を見学する計画を立てる  
・3日間でのべ20社位の工場に分かれて見学し、作っているものや作り方、働く人々の思い、工夫などを聞き取る。  
・11月の日曜参観で、グループごとに発表する。

見学をして、学んだ内容をそれぞれの班に分かれて新聞作り。



わからない言葉は、辞書を使って調べます。

まとめたものを日曜参観で発表しました。【知る・考える】



5年生も、発表をしている班のよかったところや、感想を書いて、活動をふりかえりました。

子どものふりかえりより

- ・発表を聞いて、とても車をつくるのが大変だと思いました。スケジュールが全部さんむ！だったのでビックリしました。とても大変さが分かりました。
- ・お客さんに注文を受けたら…などの説明が分かりやすかった。クイズがあって、知らない事がたくさん知れました。
- ・話だけではどんなノートが分からなかったけど、見せてくれたからよく分かった。

第2次は『地域の工場と大工場を比べよう』として、第1次の学習をふまえて、大工場を見学の予定。